

GOLD STRATEGY GUIDE

PDH 戦略 完全ガイド

ゴールド専用 前日高安ブレイクアウト手法

裁量から完全自動化まで

あなたのトレードスタイルに合わせて選べる 3 段階のステップアップ・ソリューション

FX 手法検証ちゃんねる / efu3

www.youtube.com/@fx-forex

2026 年版（最新機能アップデート版）

第 1 章 はじめに

本書を手にとっていただき、ありがとうございます。FX 手法検証ちゃんねるの efu3 です。

このガイドでは、私が長年検証を重ねてきたゴールド(XAUUSD)専用の前日高安ブレイクアウト手法と、その実践に役立つ 3 段階のツール群をご紹介します。

本ドキュメントの読み方

まずは手法の核心を理解し、無料配布版インジケーターで裁量トレードを体験してください。実運用を続ける中で「もっと楽に、もっと正確に」と感じたタイミングで、上位版へのステップアップをご検討いただければ幸いです。

本書の構成

章	内容
第 1 章	はじめに
第 2 章	手法の核心 - PDH/PDL ブレイクアウト戦略の解説
第 3 章	無料版インジケーターの使い方 - 裁量トレード手順
第 4 章	Light 版へのアップグレード - 時短とミス防止
第 5 章	Strike 版へのステップアップ - プロップ仕様の完全自動化
第 6 章	機能比較表 - 3 つのツールの違いを一目で
第 7 章	ご購入・お問い合わせ

対象読者

FX トレード経験のある方、特にゴールド(XAUUSD)に興味がある方。プラットフォームは MT4・MT5 の両方に対応しています(Strike 版の一部の新機能は MT5 専用です)。プロップファーム(資金提供型業者)で運用されている方にも特に役立つ内容です。

第2章 手法の核心

PDH/PDL ブレイクアウト戦略とは

PDH (Previous Day High) は前日高値、PDL (Previous Day Low) は前日安値を意味します。

本手法は、前日に形成された日足ローソク 1 本の高値・安値という非常にシンプルな価格レベルに着目し、その水準を価格がブレイクアウトした方向に追従するトレード戦略です。

なぜゴールド(XAUUSD)に特化するのか

① ボラティリティの優位性

ゴールドは 1 日の値幅が大きく、ブレイクアウト後の伸びしろが期待しやすい銘柄です。前日レンジを基準とした TP/SL 設計と相性が良く、リスクリワードを設計しやすい特性があります。

② 24 時間の連続性

ゴールドは東京・ロンドン・ニューヨーク全セッションで活発に取引されるため、ブレイクアウトの発生頻度が高く、機会損失が起こりにくいという特徴があります。

③ ファンダメンタルとの整合性

地政学リスク、米金利、インフレ動向など、ゴールドは多様なファンダメンタル要因に反応します。日足の高安をブレイクするとき、その背後には明確な相場の意思が存在することが多く、トレンドフォロー戦略が機能しやすい土壌があります。

戦略の基本ロジック

1. 前日の日足から基準値を取得 — 前日のローソク足から高値(PDH)と安値(PDL)を取得し、当日のチャートに描画します。これがブレイクアウト判定の境界線となります。
2. ブレイクアウト方向にエントリー注文を設置 — 前日高値の上に BUY STOP(買い逆指値)、前日安値の下に SELL STOP(売り逆指値)を設置。価格がブレイクした方向に自動で約定する仕組みです。
3. 前日レンジを基準に TP/SL を配置 — 前日の値幅(レンジ)を基準として、利益確定(TP)と損切り(SL)を比率で設定します。
4. OCO 動作で片方が約定したら反対側をキャンセル — 買い・売りどちらかの注文が約定した時点で、もう一方の待機注文は自動的に削除。1 日 1 方向の勝負に絞ることで、無駄なポジションを避けます。

本手法の優位性

- 裁量・自動どちらでも実行可能なシンプルさ
- 1 日 1 回の勝負なので、過剰トレードを防げる
- 明確なエントリー・TP・SL でメンタル負担が少ない
- プロップファームのリスク管理ルールと相性が良い

第3章 無料版の使い方

PDH Discretionary Assist (無料版)

LINE 登録特典として配布している無料版インジケーターは、PDH/PDL 戦略の視覚的サポートに特化しています。

無料版でできること

- 前日高値・安値ラインの自動描画
- 当日のフィボナッチレベル(TP/SL 目安)を自動表示
- フィボの ON/OFF をワンクリック切替(ボタン配置は 4 隅から選択可能)
- 各レベルの色・線種・太さを完全カスタマイズ

最新アップデート(v2.30)

ボタン配置(左上/右上/左下/右下)を選んだ際に、位置がずれる・チャート端で見切れる不具合を修正しました。
有料版と同じ配置ロジックを採用しています。

インストール手順

① ファイルを指定フォルダにコピー

プラットフォーム	コピー先フォルダ
MT4	(MT4 データフォルダ)\MQL4\Indicators\
MT5	(MT5 データフォルダ)\MQL5\Indicators\
データフォルダの開き方	
MT4/MT5 のメニューから「ファイル」→「データフォルダを開く」を選択してください。	

② MetaTrader を再起動

ファイルをコピーした後、MetaTrader 4 または MetaTrader 5 を完全に終了してから、再度起動してください。

③ チャートに適用

チャートウィンドウにインジケーターをドラッグ&ドロップするか、「挿入 → インジケーター」メニューから「PDH_DiscretionaryAssist」を選択して適用します。

④ パラメータ確認

インジケーター適用後、パラメータ設定画面が表示されます。デフォルト値のままで問題ありません。

自動表示される内容

インジケーターが有効になると、チャートに以下が自動的に表示されます。

表示内容	説明
前日高値ライン	前日の日足における最高値を水平線で表示

表示内容	説明
前日安値ライン	前日の日足における最安値を水平線で表示
フィボナッチ線	当日のトレード区間で TP/SL 目安のレベルを表示
ON/OFF ボタン	フィボナッチ線の表示/非表示を切替(4 隅から配置選択可能)

フィボナッチレベルの読み方

各レベルは前日の値幅に対する比率を示しており、デフォルト設定では以下のレベルが表示されます。

レベル	値	説明
レベル[1]	0.0%	前日安値(基準点)
レベル[2]	100.0%	前日高値(基準点)
レベル[3]	110.0%	買いの TP 目安
レベル[4]	90.0%	買いの SL 目安
レベル[5]	10.0%	売りの SL 目安
レベル[6]	-10.0%	売りの TP 目安

パラメータ説明

前日高安ライン設定

- ラインの色: 前日高値・安値ラインの色
- ラインの太さ: ラインの線の太さ(1~3)
- ラインの線種: 実線/破線/点線から選択

フィボナッチ線設定

- メインライン色: フィボナッチのトレンドラインの色
- メインライン線種: フィボナッチのメインラインのスタイル
- メインライン太さ: メインラインの太さ
- フォント / フォントサイズ: レベルラベルに使用するフォントと文字サイズ

レベル詳細設定

各レベルは個別にカスタマイズ可能です。

- レベル値: パーセント値(%)
- 説明: チャート上に表示するラベルテキスト
- 色 / 線型 / 太さ: そのレベルラインの見た目

フィボ ON/OFF ボタン設定

- ボタン表示: true(表示)/false(非表示)
- ボタン配置: 左上/右上/左下/右下から選択(v2.30 で位置ズレ・見切れを修正)
- ON 時/OFF 時の色: フィボ表示・非表示それぞれの見た目
- X/Y オフセット・幅・高さ: ボタンの位置とサイズをピクセル単位で調整

裁量トレードの実践手順

1. 朝のチャート確認(取引開始前) — 日本時間 8 時頃、その日の取引前にチャートを開きます。インジケーターが前日高値ライン、前日安値ライン、そしてフィボナッチレベルを自動的に描画してくれています。
2. 価格動向の監視 — 価格が前日高値・安値の境界に近づいてきたら、ブレイクアウトの兆候を観察します。重要指標発表時間帯(米雇用統計、CPI、FOMC 等)は避けるのが基本です。
3. エントリー — 価格が前日高値を上抜けたら BUY 注文、前日安値を下抜けたら SELL 注文を手動で発注します。
4. TP/SL 到達まで待機 — フィボナッチレベルに価格が到達するまで原則ホールド。OCO 相当の動作は手動で行います。
5. 取引終了時刻に手動クローズ(必要に応じて) — 取引終了時刻までに TP/SL に達しなかった場合は、ポジションを手動クローズすることでリスクを限定します。

よくある質問(無料版インジケーター)

Q1. インジケーターが表示されません

A. ① ファイルが正しいフォルダに配置されているか確認してください。② MetaTrader を再起動してください。③ 言語設定により文字化けが起こる場合があります。

Q2. ボタンがチャート外に表示されます

A. パラメータの「X/Y オフセット」値を小さくしてください。例: X=90, Y=40 などを試してみてください。v2.30 以降は 4 隅どの配置でも正しく収まるよう修正済みです。

Q3. パラメータを初期値に戻したい

A. インジケーターのプロパティ画面で「リセット」ボタンを押してください。

Q4. MT4 と MT5 どちらを使うべき?

A. あなたが普段使用しているプラットフォームを選んでください。機能に大きな違いはありません。

使用上の注意

重要

このインジケーターは裁量トレードをサポートするツールであり、自動売買はしません。トレードの判断はユーザー自身の責任で行ってください。

フィボナッチレベルはあくまで参考値です。市場の流動性やボラティリティにより、実際の価格動向とは異なる場合があります。

デモ口座で十分にテストしてから、リアル口座での使用をお勧めします。

裁量トレードを続けて感じる「不便」

裁量トレードあるある

毎朝チャートを開いてエントリー価格・TP・SLを手入力するのが面倒
数値の入力ミスでエントリー価格やSLを誤発注してしまう
適切なロット計算が手計算では難しい(リスク%設定が曖昧になる)
外出時や寝ている間にチャンスを逃してしまう
精神的なプレッシャーで予定通りのTP/SLを守れない

これらの悩みをたった1ステップで解決するのが、次にご紹介する Light 版です。

第4章 Light 版へのアップグレード

PDH Discretionary Light

裁量補助 EA - 発注ボタン付き上位モデル

無料版の機能をすべて継承しながら、ワンクリック発注機能と自動ロット計算を搭載。「面倒な手入力」と「数値ミス」を一気に解消します。

Light 版の主要機能

① 4つのワンクリック発注ボタン

チャート上に配置された4つの専用ボタンで、すべての操作が完結します。ボタン位置は4隅から選択でき、最新版では位置ズレ・見切れ不具合を修正済みです。

ボタン	機能
BUY STOP	前日高値の上に買い逆指値を自動配置(TP/SLも自動設定)
SELL STOP	前日安値の下に売り逆指値を自動配置(TP/SLも自動設定)
DELETE ALL	このEAが発注した未約定注文を一括削除
FIBO ON/OFF	フィボナッチレベルの表示/非表示切替

② リスク%自動ロット計算

口座残高に対するリスク%を設定するだけで、SL距離から最適なロット数を自動計算。固定ロットモードも選択可能です。

③ 発注エラー対策の自動チェック

- 現在価格チェック(すでにブレイク済みなら警告)
- STOPS_LEVEL 違反チェック(ブローカー最小距離)
- TP/SLの位置関係検証(逆転していないか)
- 仮想通貨など多桁ロット銘柄にも対応した正確な計算

④ リバースモード【新機能】

InpReverseMode を ON にすると、BUY STOP ⇄ SELL LIMIT、SELL STOP ⇄ BUY LIMIT に自動変換し、TP/SLも反転します。順張り相場・逆張り相場のどちらにも1パラメータで対応できます。ONの間はボタンに[REV]表示が出るため、現在のモードが一目で分かります。

Light 版で得られる「3つの解決」

① 時短: 朝の準備時間を10分以上短縮

エントリー価格・TP・SL・ロットの手入力作業がワンクリックに集約。毎朝のルーティン作業を最小化できます。

② ミス防止: 桁間違いや数値ミスをゼロに

エントリー価格、TP、SLはすべてEAが計算して自動入力。発注事故を完全に防ぎます。

③ 一貫性: リスク管理が常に正確

リスク%設定によりロット数が自動で最適化されるため、感情的なロット増減を排除。一貫したリスク管理が実現します。

こんな方に **Light** 版がおすすめ

- 無料版で裁量トレードを実践し、手法の優位性を体感した方
- 毎朝の発注作業を効率化したい方
- ロット計算をミスなく正確に行いたい方
- 裁量の判断は自分でしつつ、執行は EA に任せたい方
- 順張り・逆張りをワンパラメータで切り替えたい方

Light 版は「人間の判断 × EA の執行」のハイブリッドモデルです。エントリーの最終判断はあなた自身が行いますが、その実行はすべて自動化されます。

一方で、「ボタンを押すこと自体を自動化したい」「外出中・睡眠中もチャンスを逃したくない」という次のステップに進みたくなる方も多くいらっしゃいます。そのために用意されているのが、最上位版の Strike 版です。

第 5 章 Strike 版へのステップアップ

PDH Strike EA

完全自動化 EA - プロップファーム対応モデル

朝の発注から終了時の決済まで、すべての工程を完全自動化。さらにプロップファーム特有の厳格なリスク管理ルールにも対応した、プロ仕様の最上位ツールです。

Strike 版でしか実現できない「プロ仕様」機能

① 完全自動エントリー・決済

取引開始時刻になると自動的に待機注文を発注、ブレイク時に約定、TP/SL で決済、取引終了時刻に強制クローズ。あなたが画面を見ていなくても、すべての工程が指示通りに実行されます。

外出中、就寝中、本業中——あらゆる場面でチャンスを逃さず、感情的なミスも入りません。

② プロップファーム用リスク管理

機能	説明
日次損失リミット	1 日の損失が設定%に達したら、即座に全ポジション決済+待機注文削除+EA 停止
総合 DD リミット	口座最高残高からのドローダウンが設定%に達したら、同様に即停止
DD リセット時刻カスタマイズ	Fintokei 等の独自リセット時刻(JST 朝 9 時等)に合わせて DD 基準時刻を設定可能
取引時間制限	JST で取引可能な時間帯を分単位で設定。範囲外では一切エントリーしない
強制決済時刻	指定時刻に到達したら全ポジション+待機注文を強制クローズ

③ 経済指標フィルター(手動 5 枠 + カレンダー自動)

重要指標発表時刻を最大 5 枠まで個別登録できる手動フィルターに加え、MT5 の経済カレンダーから重要指標を自動検出して停止する「経済カレンダー自動フィルター」を搭載。手動設定の手間なく指標リスクを回避できます。

経済カレンダー自動フィルター (MT5 専用)

重要度(高/中/低)ごとに対象を選択可能
指標発表の前後、任意の分数だけ EA の動作を自動停止
停止中の待機注文削除・ポジション決済もパラメータで選択可能

④ 曜日フィルター・リバースモード・セッション時間帯フィルター【新機能】

機能	内容
曜日フィルター	月～金曜日ごとに稼働 ON/OFF を個別設定
リバースモード(曜日別)	曜日ごとに順張り/逆張りを切替。ON 日はエントリー方向と TP/SL が反転
セッション時間帯フィルター	最大 3 枠の JST 時間帯を指定して新規発注を許可。日をまたぐ時間帯指定にも対応

※MT5のみ

曜日フィルター・リバースモード・セッション時間帯フィルターは現行の販売版仕様では MT5 専用機能としてご案内しています。

⑤ チャート情報表示パネル【新機能】

チャート上に日次・総合損益率、稼働ステータス、曜日別稼働状況、セッション状態、リバースモード、次回発注ロット数、想定損益をリアルタイム表示。運用状況が一目で把握できます。(※MT5のみ)

⑥ 片側発注失敗時の自動リカバリー【新機能】

BUY STOPとSELL STOPの同時発注で片方だけ約定失敗した場合、従来は失敗側が二度と再試行されない問題がありましたが、成功側を自動的に取消し、次のティックで両方まとめて再試行するよう改善しました。(※MT5のみ)

⑦ バックテスト用 夏時間自動判定【新機能】

米国夏時間(3月第2日曜～11月第1日曜)の切り替えを自動判定するため、複数年にまたがる長期バックテストも設定変更なしで一度に実行できます。(※MT5のみ)

⑧ Discord 通知

- EA 起動通知
- BUY/SELL 注文発注通知
- エントリー約定通知
- TP 決済 / SL 決済通知
- 日次・総合 DD リミット到達警告

⑨ 高度な堅牢性設計

- サンデーキャンドル対策(月曜の異常な日足取得を回避)
- ティック欠落対策(深夜の閑散時でも強制決済を確実に実行)
- 充填モード自動判定(FOK/IOC/RETURN を動的選択)
- 連続ニュース時の重複対応(各枠が独立して機能)
- Bid/Ask スプレッド乖離対策(無限エントリー防止)
- 日次リミット永久ロックアウト防止(翌日に必ず自動復帰)

こんな方に Strike 版がおすすめ

- プロップファーム(Fintokei、FXIFY 等)で本格運用したい方
- 本業との両立で、トレード作業に時間を割けない方
- 感情を完全に排除した機械的な運用をしたい方
- 複数口座で同じ手法を回したい方
- 指標フィルターや DD 管理を含む完成された運用環境が欲しい方

Strike 版は単なる発注 EA ではなく、プロップファーム合格・継続を見据えた包括的な運用システムです。

第 6 章 機能比較表

3 つのツールの機能を一覧で比較できます。あなたのトレードスタイルと運用環境に合わせて最適な選択をしてください。

機能	無料版	Light 版	Strike 版
前日高値・安値ライン描画	✓	✓	✓
フィボナッチレベル表示	✓	✓	—
レベル個別カスタマイズ	✓	✓	—
ワンクリック発注ボタン	—	✓	—
完全自動エントリー	—	—	✓
OCO 自動管理	—	✓	✓
自動ロット計算(リスク%)	—	✓	✓
STOPS_LEVEL エラー対策	—	✓	✓
リバースモード	—	✓(単純 ON/OFF)	✓(曜日別・MT5)
曜日フィルター	—	—	✓(MT5)
セッション時間帯フィルター	—	—	✓(MT5)
日次損失リミット	—	—	✓
総合ドローダウンリミット	—	—	✓
DD リセット時刻カスタマイズ	—	—	✓
取引時間制限(JST 設定)	—	—	✓
強制決済時刻	—	—	✓
経済指標フィルター(手動 5 枠)	—	—	✓
経済カレンダー自動フィルター	—	—	✓(MT5)
チャート情報表示パネル	—	—	✓(MT5)
片側発注自動リカバリー	—	—	✓(MT5)
Discord 通知	—	—	✓
サンデーキャンドル対策	—	—	✓
充填モード自動判定	—	—	✓

対応プラットフォーム: 3 製品とも MT4/MT5 両対応。上表で「MT5」と付記した機能は MT5 版のみの対応です。

選び方ガイド

まずは無料版から

手法の優位性を理解したい、自分の手で相場と向き合いたい方は、まず無料版で実際にトレードを体験してください。LINE 登録特典として無料配布中です。

Light 版を選ぶタイミング

無料版で手応えを感じ、「毎朝の発注作業を効率化したい」「ロット計算を正確にしたい」と思った時。1 日のトレード時間を 10 分以上短縮できます。

Strike 版を選ぶタイミング

プロップファームで本格運用を始める時、または「画面を見ていない時間も機会を逃さず、ルール違反を物理的に防ぎたい」と感じた時。プロのトレーダーが選ぶ最終形態です。

第7章 ご購入・お問い合わせ

ご購入はこちら

PDH Strike EA (完全自動化・プロップ対応モデル)

https://shop.efu3fx.com/infocart_strike.html

PDH Discretionary Light (裁量補助 EA・発注ボタン付き)

https://shop.efu3fx.com/infocart_light.html

お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、YouTube チャンネル「FX 手法検証ちゃんねる」までお気軽にご連絡ください。

FX 手法検証ちゃんねる / efu3

www.youtube.com/@fx-forex